

井上次郎教授略年譜

明治三十一年九月一日 秋田県雄勝郡川連町に生まれる。

大正一四年三月 京都帝国大学経済学部を卒業。その後、同学大学院に学び、田島錦治、河上肇
両教授の指導を受ける。

昭和二年四月 立命館大学講師、昭和四年四月 同助教授、昭和十一年三月 同教授となって
現在に至る。国際経済学、配給論を担当。

昭和二六年三月 経済学博士の学位を授与される。また昭和二十二年以降、経済学部長（七期）、
図書館長などを兼務。

著 書

一年一〇月

自由貿易運動に対するマルクスの態度 法と経済

国際経済論 昭和二四年一二月

昭和一二年四月

国際経済学要論 昭和二五年二月

不況対策としての輸入割当制 法と経済 昭和二二年九月

リカアドオ貿易論の研究 昭和二五年一二月

年九月

配 給 論 昭和二七年一二月

亜米利加合衆国における砂糖の統制 法と経済 昭和一三年九月

配給論概説 昭和二九年一二月

国際経済学の課題 昭和三一年一〇月

戦時下における我国の貿易政策の発展 法と経済 昭和一五年一〇・一一月

主 な 論 文

我国の外国貿易の現勢 立命館学叢 昭和四年一

貿易の利益 立命館大学論叢 昭和一六年一〇月

○・一一月

英国と自由貿易 立命館三十五周年記念論文集 昭和

アダム・スミスの貿易利益論とデギッド・リカアドオの貿易利益論 立命館大学論叢 昭和一八年六月

和一〇年一一月

リカアドオ自由貿易論の社会的意義 法と経済 昭和

経済再建の方途 新商 昭和二二年八月

和一一一年六月

国際通商関係における双互主義 法と経済 昭和一

民間貿易の再開と我国経済 法と経済 昭和二二年一〇月

リカアドオと経済政策 法と経済 昭和二四年九月

リカアドオとマルサスの穀物法論争 立命館五十周

年記念論文集 昭和二六年一〇月

ポンド過剰の問題 立命館経済学 昭二七年四月

リカアドオ理論における貿易による搾取の問題 立

命館経済学 昭和二七年一二月

古典学派の経済的自由の制度 立命館経済学 昭和

三〇年一月

リカアドオにおける地代理論の発展 立命館経済学

創刊五周年記念号 昭和三一年一二月